

準備学習ポイント一覧

科目名		病態生理学	教員名	杉野一行	学科/区分	理学療法 選択	履修年次	2
授業計画	回	授業項目	準備学習キーワード 使用教科書掲載箇所(ページ等)					
	1	運動器系疾患の病態	キーワード 骨格 骨格筋 関節 運動神経 筋原線維					
	2	感覚系疾患の病態	キーワード 感覚受容器 特殊感覚 体性感覚 求心路 感覚野					
	3	末梢精神系疾患の病態	キーワード 末梢神経 脳神経 脊髄神経 体性神経 自律神経					
	4	中枢性運動障害の病態	キーワード 運動野 錐体路 大脳基底核 小脳 脊髄					
	5	高次脳機能疾患の病態	キーワード 大脳皮質 神経伝達物質 高次脳機能障害 連合野 失行 失認					
	6	呼吸系疾患の病態	キーワード 外呼吸 ガス交換 気道 肺 呼吸中枢 呼吸運動					
	7	循環系疾患の病態	キーワード 心不全 刺激伝導系 不整脈 心臓弁 血圧 心筋					
	8	血液系疾患の病態	キーワード 貧血 血液凝固 骨髄 血栓 出血					
	9	免疫系疾患の病態	キーワード 自然免疫 獲得免疫 抗体 アレルギー 免疫不全					
	10	消化器系疾患の病態	キーワード 消化管ホルモン 肝臓 胆嚢 膵臓 消化酵素 咀嚼 嚥下 消化吸收					
	11	泌尿器系疾患の病態	キーワード 腎不全 排尿調節 尿失禁 尿路 前立腺 結石					
	12	内分泌系疾患の病態	キーワード 内分泌腺 分泌過剰症 分泌低下症 フィードバック					
	13	生殖系疾患の病態	キーワード 不妊症 性周期 内生殖器 外生殖器					
	14	遺伝性・先天性疾患の病態	キーワード 欠損症 染色体異常 家族性 遺伝病					
	15	腫瘍の病態	キーワード がん DNA損傷 発がん物質 抗がん剤 転移					
教員からのメッセージ		「生理学」または「人体の機能」が基本となります。1年次で学習した生理学、解剖学、運動学をよく復習しておいて下さい。授業の進度、その他必要に応じて授業内容や順番が変更されることがあります。取り上げる疾患は年度により異なる場合があります。						